

令和8年5月 第1回 砥部小学校学校運営協議会 議事録

日	時	令和8年5月27日(水) 18時00分～19時00分				
場	所	砥部小学校 校長室				
委	員	成瀬 亮太 会長(議長)				
		保田 勇樹 副会長				
		太田 博志 委員 影浦まつみ 委員 森岡 数美 委員				
		大西 先 地域学校協働活動推進員				
		則友 美紀 学校長 二神 耕司 教頭 河野 真典 教諭				
		薬師神浩一 教諭 澤井 辰之 教諭 仙波 万季 教諭				
		吉見 太智 教諭 神野佳菜子 教諭				
		吉岡 久美 委員(欠席) 木下 学 委員(欠席)				
		松田 百合子 委員(欠席)				
事務局職員		二神 耕司 教頭				
傍聴人		0人				
議事の概要		18時00分、委員の出欠席を確認後、開会及び会議の成立を宣言				
		1 開会				
		2 会長挨拶				
		3 自己紹介				
		4 議事				
		【協議事項1】				
		(1) 本協議会の趣旨説明と学校運営の基本方針・教育計画について				
		(2) 児童の学校内外の生活の様子				
		(3) 年間行事等説明				
		(4) 学校・地域連携カリキュラム説明				
		(5) 部会の設定について(今後の会の進め方)				
		(6) 情報交換				
		5 副会長挨拶				
		6 閉会				

19時00分、議長が閉会を宣言。

事前に会長を成瀬委員、副会長を保田委員に選出・決定

日程第1 挨拶

成瀬会長から挨拶

日程第2 自己紹介

各委員、事務局職員が自己紹介

日程第3 議事

発 信 者	内 容
【協議事項1】 砥部小学校・地域学校協働活動推進員からの説明	
学校長	○本協議会の趣旨説明と学校運営の基本方針・教育計画について
生徒指導主事	○児童の学校内外の生活の様子
教務主任	○年間行事等説明
低中高学年担当	○学校・地域連携カリキュラム説明
コミスク担当教諭	○部会の設定について（今後の会の進め方） ー質疑なしー

発 信 者	内 容
【協議事項2】 全体での情報交換	
大西推進員	- 子どもたちの見守りはできるけれども声掛けはしにくいこのご時世、子どもたちとの体験活動を通して関係を作ることができるのは楽しい。 - 学校のために何かしてあげたいよという方は多数おられると思う。人を集めていくことができるというのが、この学校の財産になる。いい意味で熱い地域である。 - 子どもの数が減っても、持続可能な社会を担う子どもたちを育てるためには、学校運営協議会の仕組みを充実させないといけない。ぜひいろいろなアイデアを出していただきたい。 - 学校の財産でもある人材を、人材バンクのような形で整え、目に見えるものを作ることにより、見通しをもって、いろいろお願いできるようにしたい。次回の会で提案できればと考えている。 - 夢という言葉が好きである。いろんなチャレンジをして失敗もして、次頑張ろうと思ったら楽しくなる。そうして自分の好きなこ
校長	
コミスク担当教諭	
三木委員	

保田委員	とを早く見付ける。そう考えると、地元の方に協力いただいて体験できることはすばらしい。 ・ 柑橘は作っているので、私のところで体験活動ができればいいなと思っている
森岡委員	・ うちでも作っているので、ちょうどいい時期に来てくれたら一人1個くらいは採って食べてもらったら。美味しそうな顔を見られるのが楽しみである。
大西推進員	・ 砥部焼育は大事だと思う。子どものころにいろいろな体験をすることは、子どもの中に何か芽生えさせることもある。
太田委員	・ 子どものころに砥部で焼き物を作った。ミカン狩りで来たこともある。子どもころに経験した体験は残っている。
校長	・ カリキュラムにおける防災に関する教育の視点が課題である。教員の負担は増やしたくないが、防災の視点は外せない。
成瀬委員	・ 砥部は危険な箇所が結構ある。避難計画を立てて終わりではなくブラッシュアップしていくことの大切さを感じている。社会教育課としてお手伝いできることがあると思う。
森岡委員	・ 1時間程度の学習であれば、まずは座学がよいと思う。それなら先生方の負担も少ないのでは。 ・ 私自身消防団で、防災士の資格も持っている。社会福祉協議会でも防災士を募っている。人的人材確保のお手伝いができると思う。
校長	・ 草刈りが大変で、校務員が一人で奮闘している。また相談させてほしい。

日程第4 挨拶

保田副会長から挨拶